

第11回創価大学FDフォーラム（2013年度）を開催

2013年12月15日（土）、本学中央教育棟AB102教室にて「第11回創価大学FDフォーラム」を開催しました。今回のFDフォーラムは「アクティブ・ラーニングと大学教育」をテーマに開催し、学内外より、大学教職員、学生等、100名を超える方が参加されました。

第1部 アクティブ・ラーニングを支援する本学の取り組みとして、西浦昭雄総合学習支援センター長より、同年9月にオープンした本学のラーニング・commons「SPACE」の設立経緯について報告があり、次いで山崎めぐみ同副センター長より、実際にボランティアスタッフとして活動に参加している学生とともに具体的な活動について報告しました。

第2部では、関西国際大学の濱名篤学長を講師に迎え、「主体的な学びのための授業マネジメントの構築」と題した基調講演を行って頂きました。近年の



第1部で報告する山崎先生と学生たち

中央教育審議会答申の内容を踏まえ、関西国際大学におけるHIP（High-Impact Practices）による教育方法、独自のルーブリックや到達テストによる学修成果の測定などの取り組みについてご紹介頂き、学士課程教育の質保証を実現する仕組みを確立するために組織的協同や体系的授業マネジメントを確立していくことが重要と語られました（講演の詳細は本学学士課程教育機構の年報 *The Journal of Learner-Centered Higher Education* (第3号)に掲載）。

参加者からは「基調講演では、現在の大学の現状、問題点、これから向かうべき方向性が大変よくわかった。自分の学科、科目へフィードバックしていきたい」「SPACEの取り組みは大変興味



第2部で講演される濱名先生

深かった」「SPACEの見学会では、施設も素晴らしかったが、ボランティアスタッフと教員スタッフの対応がさらに素晴らしかった」などの声が寄せられました。

第12回創価大学FDフォーラムのお知らせ 7月26日（土）

本年度のFDフォーラムは、7月26日（土）13：00より、「エビデンスに基づく教育改善」のテーマで、創価大学大教室棟S201教室において開催致します（開催に先立ち、午前中にSPACE見学会あり）。

参加をご希望の方は、学士課程教育機構（seed@soka.ac.jp）宛にご連絡下さい。学外の方もぜひご参加下さい。

基調講演①：「今求められる大学評価とFD」秋山 卓也氏（文部科学省高等教育政策室 室長補佐、大学評価専門官）

基調講演②：「新しい授業改善の試み」秦 敬治氏（愛媛大学 教授）

本学の教育改善の事例報告

◇本年度のFDセミナーのお知らせ

日程	講師	演題
第1回 4月25日（金）終了	沖 清豪氏（早稲田大学）	私立大学におけるIR：学生支援との関係に注目して
第2回 5月16日（金）終了	喜久里 要氏（大阪大学）	Road To XX in Higher Education ～大局的な視座と緻密な学問を介した雄飛
第3回 7月 4日（金）終了	経済学部・法学部・経営学部	新カリキュラムの工夫1
第4回 9月11日（木）	伊藤 健二氏（慶応義塾大学）	卒業生調査から見た教育改善
第5回 10月24日（金）	溝上 慎一氏（京都大学）	深い学びのための授業づくり
第6回 12月 5日（金）	文学部・教育学部・工学部	新カリキュラムの工夫2

学外の方も参加可能です。参加をご希望の方は、学士課程教育機構（seed@soka.ac.jp）宛にご連絡下さい。

学士課程教育機構（SEED）の新任教員紹介

■ワールドランゲージセンター（WLC）

講師 ジリアン・ベルトン・サイトウ

講師 リーアン・アンダーソン

助教 富田 浩起

講師 スティーブン・モーガン

助教 佐野 真歩

講師 高江洲 朝子

助教 井上 咲希

■教育・学習支援センター／総合学習支援センター

助教 小山 貴之



創価大学

創価大学学士課程教育機構ニュースレター [SEED] 第7号

発行日 2014年7月17日

発行者 創価大学学士課程教育機構

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

http://seed.soka.ac.jp/